

清水が丘学園の日課及びルールについて

たくさんの友達と生活する中で、おたがいに迷惑をかけないように約束事があります。
一人一人が意識を持って守ってください。

時 間	平 日
7:00	起床・洗面
7:30	廊下掃除
7:50	朝食
8:30	登校
8:45	授業開始
12:25	昼食
13:05	授業
15:15	おやつ
15:30	居室清掃 ※女子・・・毎日 男子・・・ <input type="checkbox"/> 火・木・日 <input type="checkbox"/> 月・水・金
	集団活動・面接など
17:00	学習時間
17:50	夕食 後 自由時間
18:30	女子入浴
19:30	男子入浴
21:00	小学生就寝
22:00	中学生就寝

【(^o^)朝起きてから寝るまで(^^)/~~~】

①起床

◎1日のスタートです。起床したら、各自必ず布団を上げて、着替え、洗面を行いましょう。

②食事について

◎食事は偏食のないようにバランスよく取りましょう。育ち盛りの体には様々な栄養が必要です。

- ・食事は食堂で食べます。衛生面等/問題もあるため朝食は8時30分、昼食は13時00分、夕食は18時30分に処分します。
- ・食堂では、みんなが楽しく食べられるように心がけましょう。さわいだり、歩き回ったり、汚らしい行儀での食べ方は他の人の迷惑です。
- ・食事の配膳（職員がご飯やみそ汁をよそいます）や後片づけは自分でしてください。
- ・人からおかずをもらったり、あげたりしてはいけません。
足りない場合はおかわりができます。おかわりは出された食事を全部食べることが絶対です。
- ・食事を残す場合は職員に声をかけて見てもらってください。必要な栄養を考えて作られた献立です。勝手に残さないようにしてください。
- ・小学生は、選択メニューの希望を事前に聞いています。

③登校について

◎登校して授業を受ける機会は大事です。

- ・登下校は、一斉に行います。決められた通学路を守ってください。雨天時やその翌日は絶対にグラウンドを歩かないでください。グラウンドの状態の悪化の原因になったり、玄関先が土で汚れてしまいます。
- ・小学生は、登下校に連絡袋を持参してください。翌日の時間割は下校後すぐに行い、職員に確認をしてもらってください。
- ・理由あって登校できない場合、勝手に判断せず、授業時間中の過ごし方については職員の指示を受けて下さい。（平成14年9月から適応教室が開かれますので、病気などやむを得ない場合は必ず参加してください。）
- ・早退や遅刻は、自分勝手に行動しないでください。早退する時は、きちんと担任の先生または職員室に在室されている先生に理由を伝えてください。帰棟したときは、支援員室の職員に声をかけてください。遅刻するときは必ず職員に了解をもらって教育棟に知らせてもらってください。
- ・授業終了後そのまま教育棟に居残るのは禁止です。一旦下校して職員に日課の有無の確認や先生の下承をもらった上ではじめて放課後教育棟へ行くことができます。（16時30分までには生活棟に戻ってください。）

④おやつについて

- ・日中のおやつは、食堂で食べます。自分勝手に遅れた場合、取り置くことはできません。
- ・生活訓練費で買ったお菓子類は、学園での飲食を認めています。ただし職員預かりとし、食べられる時間が決まっています。（プレゼントのクッキーや遠足のおやつの残りなども同様です）
中学生：19時～21時まで　小学生：19時～20時30分まで
必ず時間内に夜勤者におやつを返却してください。こっそり個人持ちをした場合は没収します。
- ・夜のおやつは、居室や廊下で食べる事は禁止です。食堂やDルーム、談話室、活動室で食べてください。ラーメンは食事とみなし食堂以外で食べてはいけません。
- ・夜のおやつ（特にラーメン）は、夕食の食べ残しが多い場合、出せません。気をつけてください。また、ラーメンを作るのは、支援員室です。食器は職員に許可をもらい食堂の食器棚から取り出してください。ナベや使った食器は各自で洗うこと。

⑤清掃について

◎みんなが気持ちよく過ごせるよう、毎日きれいにそうじしましょう。

- ・居室清掃は、おやつ後毎日行います。（掃除機、拭き掃除、ゴミ捨て、洗濯物取り込み）
タンス、机、衣類整理は、中学生男子・・・月・水・金
小学生男子・・・日・火・木
女子・・・毎日　　です。職員も確認します。
- ・食堂や廊下は定期的にみんなでワックスがけをします。季節によっては、網戸の取り付けやエアコンやボイラーの掃除、窓ふきをします。また、棟外の雑草抜きや落ち葉集めもします。

⑥日課（環境整備・買い物・グループ活動・個別面接など）の活動について

- ・日課については掲示板の週間予定表をみて各自確認し、参加してください。

⑦学習時間について

- ◎最低限の学習時間を確保するためです。また人の都合に左右されない独りの時間として有効に使ってください。
- ・17時に速やかに居室に戻り、人の迷惑にならないよう静かに学習してください。他の居室への出入りは禁止です。

⑧入浴について

- ・男女とも決められた入浴時間を守ってください。
女子入浴・・・18：30～19：30
男子入浴・・・19：30～21：00
- ・シャンプー、リンス、歯磨き粉は、使いすぎないように新しく出した日付と名前を職員に書いてもらってください。その時に使用済みの容器を職員にきちんと確認してもらってください。
- ・個人の持ち込みも安価であれば認めています。

⑨洗濯について

- ・男子と小学生女子は、職員が洗濯機にかけて干してたたみ個人のかごに片づけます。したがって職員がわかるように衣類には必ず名前を明記してください。
- ・男子は、洗濯かごを居室掃除の時に片づけてください。
- ・中学生男子は、一斉帰宅日の朝はできあがっている洗濯物から自分の衣類を探してたたんで片づけてください。
- ・中学生女子は、洗濯機ごとに分かれて洗濯をおこないます。就寝までに各自干してください。
- ・雨天や冬季の場合など乾燥機にかけられる場合があります。衣類によっては縮む可能性もあるのでそうなるのは困る衣類は、学園では着用しないでください。
- ・氏名がかかれていない衣類は、支援員室に保管してあります。返っていない衣類があるのがわかったら速やかに職員に申し出てください。無記名の衣類は、長時間持ち主が現れなかった場合廃棄処分することがあります。

⑩就寝時間について

- ◎身体的にも精神的にも睡眠時間をとることは大切です。また集団生活の中でやっと一人になれる大切な時間です。生活のリズムを立て直すことが入所目的の人も中にはいます。
- ・就寝時間以降は、人の部屋に入らないでください。また同室の人の迷惑にならないように気をつけてください。
- ・就寝時までに用件をすみやかに終わらせてください。(女兒の洗濯干し、本を借りる、歯磨き、薬、日記、物品の返却、お茶を飲むなど) 静かにならないとみんな落ち着いて休めません。

【その他のルール】

①帰宅と帰園について

◎週末などの帰宅・帰園については、事前に担当者としっかり話し合い、約束した日時をしっかりと守ってください。

- やむを得ない事情（病気や事故など）で担当者と約束した時間が守れない場合は、必ず電話で学園に連絡をしてください。17時以降の帰園は、原則として認めません。
- 道中の寄り道は禁止です。小・中学生の年齢の人が平日に町をうろついていることは、何らかのトラブルに巻き込まれる可能性が高いです。
- 帰園した際は、速やかに職員の荷物確認を受けてください。持ち込み品の有無を確認して貴重品を預かります。場合によっては身体検査もします。了解してください。
- 一斉で帰宅する場合は、交通ルールを守り、勝手な行動を慎んでください。
- 長期の帰宅期間などで、学園の友達と出会う場合は必ず両方の保護者に相手・場所・連絡先を知ってもらい、必ず両方の保護者の了解を受けてください。またお互いの保護者が連絡を取れるようにしてください。普通の中学生と違ってお互い遠くに住んでいます。職員にも事前に相談してください。

また宿泊は原則として禁止しています。

②持ち込み禁止品について

◎学園には、持ちこんではいけない物品があります。生活をするにあたり不必要な物や小中学生が持つこと自体日本の法律で禁止されている物、破損したら困るような高価な物や大切な物などです。（お金、お菓子、たばこ、携帯電話、化粧品、ナイフ、H本、ゲーム機、アクセサリ等、詳しくは持ち込み禁止品リスト参照）携帯電話については、電話番号を教えてください。

- 帰宅や帰園に必要なお金や携帯電話などは、持ちこむことができないので支援員室預かりとします。
- お菓子を持ちこんだ場合は、原則として返却しません。処分されると考えてください。
- 常習的に持ちこもうとした場合は、退所まで返却しません。もしくは保護者に返却します。
- 持ってきたい物が、禁止品なのかどうか事前に職員に確認を取ってください。また、禁止品であるかどうか職員一人では判断が付かない時は一時職員預かりの上職員全体で判断します。

③学園の物品を借りる場合

◎私物同様に、学園のみんなのものとして大切にあってください。

- 支援員室から物品を借りる場合は『物品貸出表』に記入をして、他の人にわかるようにしてください。

食事や日課がある場合は、そのつど返却してください。ひとりで借りっぱなしにならないように気をつけましょう。返却時には職員に確認のサインをもらってください。

- 他の人に又貸ししないようにしてください。（MD デッキなどは他にも使いたい人がいるかもしれません。ローラーブレードも同じです。）
- また、学園の本を違う部屋で読むときには、必ず図書貸し出しノートに記入してください。（一人1日4冊まで）借りっぱなしはダメです。必ず元にあった場所に返却してください。就寝時に借りた本は、登校時間までに返してください。

- ・生活棟の外にあるスポーツ用品（バット・ボール・グローブなど）は、外に置きっぱなしにしておくと紛失したり傷んだりして使えなくなります。必ず返却してください。
- ・貸出時間は、支援員室入り口の表を見て守ってください。

④物の売り買い・やりとりの禁止

◎トラブルの多い事項です。よく気をつけてください。

- ・どのような物でも学園では認めていません。これにはいろいろと理由があります。友達同士お互いに嫌な思いをしてトラブルになることがあります。
- ・衣類・靴などの貸し借りも禁止しています。
- ・認められるプレゼントとしては、【誕生日】【クリスマス】【バレンタインデー】【ホワイトデー】【修学旅行みやげ】です。プレゼント金額は2000円まで、持ち込み禁止品はダメです。職員に事前に相談してみてください。（修学旅行の小遣い制限額を超えて持っていった場合のプレゼント品はすべて没収します）

⑤カードの使用について

- ・遊戯王、マジックザギャザリング、ポケモンなどのカード使用については、誓約書に書いてある内容を理解し、サインした上で許可しています。約束を守れなかった場合には、カードは預かりとします。

⑥学園内のスペースについて

★共有スペースの使い方

- ・棟内を美しく保つために上履きと外履きをきっちり区別してください。脱いだ靴は、靴箱へしまってください。またDルーム等は上履きのまま入って汚してしまわないように注意してください。（脱衣場やトイレもそうです）
- ・Dルームや談話室に鍵をかけたり、明かりを消して使用しないでください。みんなが使いたいと思っているスペースです。一部の人の勝手なふるまいがみんなの自由をうばいます。
- ・テレビやビデオは譲り合って大切に使いましょう。

★男子棟・女子棟

- ・男子棟への女子児童、女子棟への男子児童の出入りを固く禁じます。
- ・友達の居室に入るときは必ずノックして相手の了解をもらってからドアを開けてください。
- ・誰もいない居室に勝手に入ってはいけません。物を勝手に触られたのではと誤解を受けます。

★支援員室への出入りについて ※ただし緊急的の用件はいつでも受け入れている。

- ・入室できる時間がきまっています。また電話や用事で入室できない場合もあります。よく気をつけて職員の指示に従ってください。

★事務所棟への出入りについて

- ・事務所の棟へは、プレイの時・放送で呼び出しを受けたとき以外は来てはいけません。担当者などに用事がある場合は、必ず支援員に告げてから行くようにしてください。

◆特に気をつけてほしいこと

みんなで生活する上で特にやめてほしい事項です。

①他の人を傷つける

どんな理由があっても児童や職員への暴力行為や人を傷つける言動は絶対にやめてください。

②器物破損（ものをこわすこと）

故意に学園や他の人のものを壊したときには、生活訓練費からや保護者の方に弁償してもらうこともあります。（ガラス・壁・机・ソファ・貸出物品・テレビ・CD、MDデッキ等々すべての学園の物品）

③無断外出

いろいろなことが原因で、学園生活に我慢できずに園外へ出ていくことを無断外出と言います。学園ではすぐに周辺を探索します。見つからないときは、保護者に連絡するとともに場合によっては警察に保護願いを出すこともあります。さまざまな危険が伴う行為です。飛び出す前に我慢できない気持ちを支援員やセラピストによく相談してみてください。

※ 上記以外にも、集団生活する上で必要なルールがあります。その都度職員の指示をよく聞いてください。

【持ち込み禁止品リスト】

1 絶対に持ってきてはいけない物

- ・危険な物 刃物（カッター、ハサミ、ナイフ等）
火気、火薬類（マッチ、ライター、爆竹、花火など）
人に危害を加えるための道具
- ・高価な物 パソコン、ワープロ、カメラ、金銭等
- ・年齢に不相応な物 化粧品類、整髪剤、H本、Hビデオ、アクセサリー（ピアス、指輪、ネックレスなど）、酒類、たばこ類、避妊具

2 帰宅帰園時の道中でのみ使用を認めている物

- ・携帯電話、腕時計、ウォークマン、小型携帯ゲーム、アクセサリー類、交通費、テレホンカード
(携帯電話については、必ず学園に番号を届けること。届けの出していない場合は許可しない。)

3 個人管理を認めていないもの

- ・切手、葉書類、薬類、カミソリ

約 束 事

- 学園での目標

- 特に気をつけること

学園のルールを守り、以上の目標を持って学園生活を過ごします。

年 月 日

しよめい
署名

立会人